

IBM Cloud Video

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。適用できる注文関連文書には、お客様の発注に関する価格設定および追加的な詳細情報が記載されています。

1. クラウド・サービス

1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

1.1.1 IBM Cloud Video Logistics Manager

IBM Cloud Video Logistics Manager は以下をお客様に提供する中核機能です。Web ベース・ダッシュボードおよびアプリケーション・プログラミング・インターフェース (以下「API」といいます。) を経由した高度な可視化と追跡により、お客様が、ビデオ「資産」(プレミアム TV およびプレミアム・ムービーを含みます。)、 「資産」メタデータ、関連イメージ資産を取り込んで管理する、こうした資産やメタデータを複数のプラットフォームに対してインテリジェントに処理する、さらに、これはオプションになりますが、それらを複数の転送先に転送するといったことができる場所となる、クラウド・ベースのビデオ・プラットフォーム。最終転送先にはビデオ集約機能 (オンラインと従来の PayTV の両方) が含まれます。本「クラウド・サービス」の各「インスタンス」には、初期割り当てである 1,000 件の「資産」が含まれます。

中核の Video Logistics Manager を用いて、お客様はコンテンツをお客様が所有/運用するサービス (例: お客様自身の OTT サービスやデータセンター) に配布できます。追加の配布サービスは別途購入することができます。

1.1.2 IBM Cloud Video Catalog and Subscriber Manager

IBM Cloud Video Catalog and Subscriber Manager をプロビジョンするためには、お客様は、IBM Cloud Video Logistics Manager に対する使用許諾を取得しなければなりません。このフィーチャーは、IBM Cloud Video Logistics Manager に接続して、ビデオ・ストリーミング・サービスのキー・コンポーネント (例えば OTT (Over The Top) または TV Everywhere) を複数のデバイス上で消費者に直接提供します。具体的に言うと、Web、iOS、Android、TV 接続ストリーミング・プレイヤー、ゲーム・コンソールおよびセットトップ・ボックスといった、IBM Cloud Video Media サポート対象のプラットフォームおよびデバイスについては、以下が含まれます。

- アダプティブ・ビット・レート (ABR) ストリーミングを有効にするためのビデオ・コンテンツのパブリッシング。これには、マルチ・ビット・レート・ビデオ・ファイル、クローズド・キャプション、多言語サブタイトル、複数音声トラック、および検索と同時にプレビューを行えるサムネールのパブリッシングが含まれます。
- 有効なライセンス期間内でビデオ・オンデマンド・カタログの消費者ディスカバリーを可能にする、アプリ開発者向けのマルチスクリーン・プレゼンテーション API。この API は、多くのユーザー・エクスペリエンス (UX) フィーチャー (何話もまとめて視聴するビンジ・ビューイングなど) もサポートしています。

1.1.3 IBM Cloud Video Verified Access

本「クラウド・サービス」は、お客様の課金システムを介してユーザーの認証と権限を提供して、ユーザーの使用許諾を検証し、複数の消費者のデバイス上でストリーミング・サービスへのアクセスを付与または防止します。IBM は 100 パック増分単位で「許可ユーザー」を提供します。

1.2 オプション・サービス

1.2.1 IBM Cloud Video Logistics Manager Additional Asset

お客様が中核機能に含まれるもの以上の「資産」を必要とする場合、追加の「資産」を 100 件単位で購入できます。

1.2.2 IBM Cloud Video Logistics Manager Premium Workflow

専用の取り込みサーバー、ビデオ・オンデマンド (VOD) の「資産」をインポートする/取り込む機能、拡張メタデータ管理、複数の転送先への配布とツール・セット、コンテンツ測定のための追加の処理サービス (「資産」当たりの増分価格が適用されます。)、ID3 サポート、モバイル測定のためのウォーターマークとフォレンジック・ウォーターマーク、およびオプションのプレミアム自動化 QC (「資産」当たりの増分価格が適用されます。) が含まれます。

1.2.3 IBM Cloud Video Logistics Manager Premium for Hybrid Workflow

取り込み、管理および配布のためのワークフロー API アクセスを備えた、IBM Cloud Video Logistics Manager Premium Workflow 機能が含まれます。また、テストを目的としたステージング環境へのアクセスが付与されます。

1.2.4 IBM Cloud Video Logistics Manager Premium Transcoding

IBM は、選択された各プラットフォームに対して事前設定された IBM Cloud Video のプロファイルと、ABS (Adaptive Bitrate Streaming) に対して事前設定されたビットレートに合わせて構成されたエンコーダーを用いて、IBM Data Center でホストされるエンコード/トランスコーディング/暗号化を提供します。本「クラウド・サービス」によって、取り込まれたビデオ・ファイルのあらゆる二次的著作物へのトランスコーディング、サポート対象プラットフォーム用のクローズド・キャプション・ファイルの処理、サポート対象プラットフォーム用の字幕ファイルの処理、ならびにサポート対象プラットフォームのビデオ・プレイヤー内でトリックモードおよびキーフレームのプレビュー修正をサポートすることを目的としたコンテンツ処理中のキーフレーム・ファイルの抽出が可能になります。ファイルと、SD 形式および HD 形式向け IBM 定義プロファイル間の標準トランスコーディングが含まれます。プレミアム・トランスコーディング (4K/8K/360 度ビデオを含みますが、これに限定されません。) を追加料金で利用することができます。

1.2.5 IBM Cloud Video Logistics Manager VOD Transcoding Automated QC Baton

IBM は、「資産」に関する自動化された品質制御分析を提供して、各「資産」の音声、ビデオ、およびメタデータを検証します。これには、プロファイル検証やクローズド・キャプションの検証が含まれます。IBM は、お客様の「資産」について所定の割合 (通常は 15%) で自動化されたサービスを提供します。

1.2.6 IBM Cloud Video Logistics Manager Digital Distribution

IBM は、所定の第三者コンテンツの配布先への、所定の転送方法による直接配布をお客様に提供します。デジタル集約/小売サービスなのか、Multichannel Video Programming Distributor (MVPD)/Multiple System Operator (MSO) サービスなのかどうかは問いません。本「クラウド・サービス」により、各配布先を対象とした配布ルールの構成が可能になります (ライセンス交付期間など)。

1.2.7 IBM Cloud Video Logistics Manager Comcast Unified Workflow Distribution

お客様にデジタル/MVPD の第三者サービスへの配布を提供することに加えて、本「クラウド・サービス」により、Comcast Unified Workflow のプロファイルおよびメタデータの認定された仕様を遵守した Comcast サービスへのデリバリーが可能になります。

1.2.8 IBM Cloud Video Catalog and Subscriber Manager User Access and Management

このフィーチャーは、消費者向けのビデオ・サービスへのユーザー・アクセスを制御するためのテクノロジーやツール (お客様の顧客サポート・スタッフに対するカスタマー・ケア・ツールを含みます。) をお客様に提供します。さらに、パーソナライズされた、デバイスの枠を越えた各エンド・ユーザーの体験の継続性も実現します。

本「クラウド・サービス」の各「インスタンス」には、初期割り当てである 10,000 人の「許可ユーザー」が含まれます。また、以下も含まれます。

- a. ID 管理やユーザー認証などの「ユーザー・アクセス」フィーチャー (構成可能なパスワード制御を含む)。同時ストリームおよびデバイス制限 (セットアップ期間中に IBM サービス・チームが構成可能なもの) の適用が含まれます。

- b. サブスクライバー・ストリーミング活動の検索を可能にするサブスクライバー・ダッシュボードなどのユーザー管理フィーチャー、およびビューイング・セッションの終了やアカウントのロック解除などのユーザー・サポート・ツール。
- c. デバイスの枠を越えた一時停止や再開に関する、最近視聴したコンテンツやビデオのブックマークなど、プレゼンテーション API 経由のその他のパーソナライゼーション・フィーチャー。

アプリ内購入 (IAP) ベンダーや、その他のサービス・プロバイダー / PayTV プロバイダーからのアカウント資格情報を使用して、サービスにサインインしたり、サービスについて請求を受けたりする消費者向けのサポート。これは、アプリ開発者がアプリ・ストアやサービス・プロバイダーの請求システムに統合できる API 経由で実行されます。

1.2.9 IBM Cloud Video Catalog and Subscriber Manager User Access and Management の 1 回限りのセットアップ

このサービスは、1 回限りの構成としてお客様に提供されるもので、以下を含みます。

- a. ルールに従ったアカウントの作成および構成、ならびに ID 管理やユーザー・アクセスのための必要に応じたルール設定。
- b. ID 管理およびユーザー・アクセスならびにお客様サービス担当員 (CSR) シナリオのテストと検証。
- c. ユーザー・アクセス・フィーチャーを有効化するためのプレゼンテーション API の構成。第三者アプリケーション開発者によるテストのための実稼働環境。
- d. お客様の管理者ユーザーがサブスクライバー・ダッシュボードにアクセスするための「サブスクライバー管理者」用ログイン。
- e. サブスクライバー・ダッシュボード・ツールに関する 1 回のリモート研修セッション (最大 1 時間)。

1.2.10 IBM Cloud Video Catalog and Subscriber Manager User Access and Management Premium Billing Adapter

IBM は、以下を含む IBM Cloud Video の構成および Zuora または Vindicia への接続を提供します。

- a. ユーザー・アクセスとコンテンツ再生をアカウント・ステータスに基づいて実行できるようにすることを目的とした、ユーザー権限および使用許諾の確認。
- b. 追加のサブスクライバー・ダッシュボード・ビュー (ユーザー請求履歴を含む)。

1.2.11 IBM Cloud Video Catalog and Subscriber Manager のセットアップ・サービス

このサービスは、1 回限りの構成としてお客様に提供されるもので、以下を含みます。

- a. アカウント・アクティベーション
 - 以下を構成することを目的とした「資産」パブリッシングのためのアカウント作成および IBM Cloud Video Logistics Manager への接続。
 - (1) カタログおよびプレゼンテーション API に対するメタデータ・パブリッシング。
 - (2) Akamai NetStorage に対するビデオ・ファイルのパブリッシング (Akamai 起点でコンテンツ配信ネットワーク (CDN) の料金が適用されます)。
- b. カタログ・セットアップ
 - 初期のお客様カタログ・メニューおよびプレゼンテーション API のアダプター (Web、iOS および Android) ならびに実稼働テスト環境のセットアップ。
- c. 以下に対応した「ビデオ・セットアップ」。
 - (1) iOS、Web および Android に対応する標準の事前設定された取り込み仕様および事前設定された ABR の派生方式への、(IBM Cloud Video Logistics Manager 経由の) テスト「資産」の取り込みとトランスコード。
 - (2) プレイヤー API の標準サポート対象 Web プレイヤーとの接続ならびに第三者の iOS アプリケーションおよび Android アプリケーション内のネイティブ・プレイヤーへの接続。

- d. 以下に対応した「エンドツーエンド検証」。
- (1) テスト「資産」の IBM Cloud Video Logistics Manager への取り込み、およびカタログへの自動公開。
 - (2) API 内のメタデータの可用性についての検証。
 - (3) ABR ビデオ・ファイルの再生テスト。

および

- e. ダッシュボードおよび研修

お客様の管理者用のアカウント・マネージャー・ログイン、およびカタログ・ダッシュボードに関する 1 回のリモート研修セッション (最大 1 時間)。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa>) に公開。「DPA」のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション(処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR) が「コンテンツ」に含まれる個人データに適用される場合に、その適用範囲に限り、DPA が適用されます。

適用される「データ・シート」へのリンク:

Cloud Video Catalogue and Subscriber Manager

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=6E9C5B202F6211E6BB9940A4D7191A34>

IBM Cloud Video Logistics Manager

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=AA6FC000EC7411E5AC7795820C28A037>

IBM Cloud Video Verified Access

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=4EB24390FC1011E59F0A8FFE2AA0D031>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント (以下「SLA」といいます。) をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サービスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック (https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html) に掲載されています。

可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.9% 未満	2%
99.0% 未満	5%
95.0% 未満	10%

*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート(サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど)を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>) の「クラウド・サービス」を選択します。

4. 料金

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「アセット」とは、「クラウド・サービス」がアクセスまたは管理する、一意に識別される価値のある有形のリソースまたは項目をいいます。本「クラウド・サービス」において、各ビデオ・ファイルは1つの「資産」とみなされ、各「100資産」使用許諾は100個の「資産」を表します。
- 「許可ユーザー」とは、直接または間接のいかなる方法においても(例えば、多重化プログラム、デバイスまたはアプリケーション・サーバーを通じて)「クラウド・サービス」へのアクセス権限を付与されている特定のユーザーを指します。
- 「エンゲージメント」とは、「クラウド・サービス」に関するプロフェッショナル・サービスまたはトレーニング・サービスです。
- 「イベント」は、「クラウド・サービス」が処理する、または「クラウド・サービス」の利用に関連する、特定のイベントが1回発生することをいいます。
- 「時間」は、「クラウド・サービス」の合計使用時間数(1時間に満たない場合は切り上げ)を意味します。本「クラウド・サービス」において、「時間」使用許諾は、派生的なアウトプット・ファイルの長さをいいます。
- 「インスタンス」は、「クラウド・サービス」の特定の構成への各アクセスを意味します。
- 「アイテム」とは、「クラウド・サービス」の利用により管理、処理される、または「クラウド・サービス」の利用に関連する特定のアイテムが1回発生することをいいます。本「クラウド・サービス」において、1つのビデオ・ファイルとその関連メタデータおよびイメージのファイルをまとめた各パッケージは1つの「アイテム」とみなされます。

5. 追加条件

2019年1月1日よりも前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs>に掲載されている条件を適用します。